

令和6年度さいたま市病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 開催要項

1 研修目的

病院勤務の医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について修得するための研修を実施することにより、病院での認知症の人の手術や処置等の適切な実施の確保を図ることを目的とする。

2 対象者

さいたま市内の病院で勤務する医師、看護師等の医療従事者（事務職含む）

3 研修日時

令和7年2月1日（土） 13：30～18：00

4 会場 社会福祉法人シナプス埼玉精神神経センター 本館7階 会議室シナプス

〒338-8577 さいたま市中央区本町東6-11-1 電話番号 048-857-6811

5 定員

50名

6 研修内容

研修時間は講義140分、演習80分とし、カリキュラムは別紙のとおり。

7 講師

① 埼玉精神神経センター 理事長 丸木 雄一 氏

② 埼玉精神神経センター 認知症認定看護師 榮子 伸子 氏

8 受講料

無料

9 修了証書の交付

研修修了者に対し、別紙様式1により修了証を交付する。

10 申込方法

受講申込書を埼玉精神神経センターまで郵送もしくは受講申込書を添付し埼玉精神神経センターにメールにて申し込みをする。（埼玉精神神経センターホームページよりダウンロード）

(郵送先)

〒338-8577 さいたま市中央区本町東6-11-1

埼玉精神神経センター医療福祉相談室 ※認知症対応力向上研修申し込みと朱書きのこと

メールアドレス : sni-soudan@saitama-ni.com

11 申込期限 令和7年1月17日(金)まで

12 問い合わせ先

さいたま市福祉局長寿応援部いきいき長寿推進課 担当：田中

TEL : 048-829-1286

e-mail : ikiiki-choju-suishin@city.saitama.lg.jp

埼玉精神神経センター 医療福祉相談室 担当：田島

TEL : 048-857-6811

e-mail : sni-soudan@saitama-ni.com

13 その他

(1) 受講の可否につきましては、メールにてご連絡し、追って文書にて通知致します。

(1月24日頃を予定) メール・文書の発送をもって受講決定通知とさせていただきます。

(2) 修了にはすべての科目の履修が必要です。遅刻・早退・欠席などの場合、修了証書は出せませんので御了承ください。また、受講後にアンケートを提出いただいた方に終り証——
修了証書
をお渡しします。

(別紙1) カリキュラム予定

時間	科目	研修内容		担当講師
13:30~13:40	開講式			—
13:40~14:10	I 目的	ねらい	認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する	丸木雄一 先生
		到達 目標	1 研修の目的を理解する 2 認知症の人の視点で、対応への課題を理解する 3 認知症の人を取り巻く施策等について理解する	
		主な 内容	<ul style="list-style-type: none"> 共生社会の実現を推進するための認知症基本法 認知症施策 本人の視点を重視したアプローチ 入院する認知症の人に起こっていること 一般病院の医療従事者に期待される役割 	
14:10~14:20	休憩			—
14:20~15:30	II 対応 力	ねらい	認知症を理解し、入院中の対応の基本を習得する。	榮子 伸子 先生
		到達 目標	1 認知症の特徴を理解する 2 入院生活における認知症の人の行動の特徴を理解し、対応方法について習得する	
		主な 内容	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の人の理解 認知症の病型、症状、経過 治療と非薬物療法 認知症に伴う行動・心理症状（BPSD）への対応 せん妄への対応・認知症ケアの基本 家族・介護者への支援 認知症の人の意思決定支援について 	
15:30~15:40	休憩			—
15:40~16:20	III 連携 等	ねらい	院内・院外が多職種連携の意義を理解する	丸木 雄一 先生
		到達 目標	1 多職種連携の意義とメリットを理解する 2 院内・院外で多職種連携する必要性について理解する 3 多職種で行うカンファレンスの要点を理解する	
		主な 内容	<ul style="list-style-type: none"> 連携の定義と展開過程 各医療従事者の院内連携上の役割 入院時・退院時カンファレンスで確認・検討すべき内容や課題 認知症の人を支える様々な仕組み 	
16:20~16:30	休憩			—
16:30~17:50	IV 演習	目的・ 意義	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の困難事例やせん妄の事例を通して、チームで解決する方法を考える さまざまなBPSDに対して、薬物療法だけでなく、ケアや対応、 	榮子 伸子 先生

			非薬物療法を検討する ・演習を通じ病院での認知症の課題をチームで解決することを学ぶ	
17:50~18:00	事務局から案内			—

(別紙2)

病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 修了状況一覧

(令和6年11月現在)

医療機関名	区	住所	電話番号	累計修了者数
さいたま市民医療センター	西区	島根299-1	048-626-0011	9
指扇病院	西区	宝来1295-1	048-623-1101	6
指扇療養病院	西区	宝来1348-1	048-623-1102	5
与野中央病院	西区	島根65	048-624-2211	4
さいたま北部医療センター	北区	宮原町1-851	048-663-1671	14
大宮中央総合病院	北区	東大成町1-227	048-663-2501	16
彩の国東大宮メディカルセンター	北区	土呂町1522	048-665-6111	10
大宮双愛病院	大宮区	堀の内町2-160	048-643-1200	3
西大宮病院	大宮区	三橋1-1173	048-644-0511	21
至誠堂富田病院	大宮区	堀の内町2-564	048-686-2251	11
自治医科大学附属さいたま医療センター	大宮区	天沼町1-847	048-647-2111	18
大宮厚生病院	見沼区	片柳1	048-683-1861	3
大宮共立病院	見沼区	片柳1550	048-686-7151	24
さいたま記念病院	見沼区	東宮下西196	048-686-3111	11
さいたま赤十字病院	中央区	新都心1-5	048-852-1111	25
埼玉精神神経センター	中央区	本町東6-11-1	048-857-6811	74
西部総合病院	桜区	上大久保884	048-854-1111	21
林病院	桜区	西堀8-4-1	048-855-5511	6
三愛病院	桜区	田島4-35-17	048-866-1717	8
埼玉メディカルセンター	浦和区	北浦和4-9-3	048-832-4951	28
川久保病院	浦和区	東高砂町29-18	048-882-2916	2
望星病院	浦和区	針ヶ谷1-8-14	048-834-0291	7

医療機関名	区	住所	電話番号	累計修了者数
わかくさ病院	南区	太田窪1973-5	048-885-5307	7
浦和神経サナトリウム	南区	広ヶ谷戸301-1	048-873-3115	1
秋葉病院	南区	根岸5-13-10	048-864-0066	7
さいたま市立病院	緑区	三室2460	048-873-4111	20
共済病院	緑区	原山3-15-31	048-882-2867	7
東和病院	緑区	東浦和7-6-1	048-873-8621	2
丸山記念総合病院	岩槻区	本町2-10-5	048-757-3511	10
岩槻南病院	岩槻区	黒谷2256	048-798-2001	11
岩槻中央病院	岩槻区	東岩槻2-2-20	048-794-1144	3
クリニカル病院	岩槻区	馬込234	048-758-2323	8
さいたま岩槻病院	岩槻区	大字慈恩寺75	048-793-2011	2

(別紙様式)

病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修受講申込書

(あて先) さいたま市長

申込日：令和 年 月 日

【受講者記入欄】

フリガナ 受講者氏名		性別	男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	年齢	歳
所属医療機関住所	〒		
所属医療機関名			
連絡先	電話番号		
	メールアドレス		
診療科（所属部署）			
職種	医師・歯科医師・看護師・准看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・精神保健福祉士・社会福祉士・臨床検査技師・ケアワーカー・その他（ ）		
職種経験年数			
役職			
申込担当者 連絡先	担当者名： 電話番号： ※受講者本人の場合は、同上とお書きください。		